



南部高校マンスリータイムズ 2015年9月号

—地域に根ざし地域に貢献する地元高校を目指します!!—

2015 紀の国わかやま国体 南高生が健闘

2015紀の国わかやま国体が、9月26日に開会しました。南部高校からは、新体操部の4名がチーム和歌山のメンバーとして、また、軟式野球部が、開催県枠で出場しました。

新体操部 完璧な演技で8位入賞

国体開会前の9月6日と7日に、チーム和歌山の先陣を切って新体操競技がビッグホールにて行われました。

新体操競技は、初日に実施された4種目の個人競技の合計得点と、2日目の5名で構成される団体競技の総得点で競われます。

個人競技では、田中さんがフープ、林さんがボール、小竹さんがクラブ、安井さんがリボンで出場し、全員ノーミスで初日は10位につけました。2日目の団体でも桐蔭高校の1名を加え、大技を交えた完璧な演技を披露し、会場からも大きな拍手がわき起こりました。結果は8位入賞!! 不断の努力が報われた瞬間でした。



また、本校からは28名の応援団が駆けつけ、「和歌山!ガンバ!!!」など大声援を送っていました。みなさんの応援も選手にとって大きな支えとなり、この素晴らしい結果に結びついたのでしょう。

軟式野球部 優勝校を相手に惜敗

高校軟式野球競技は、雨で一日延期になったものの、9月28日には晴天に恵まれ、串本町サン・ナンタンランド野球場にて無事に試合ができました。

南部高校軟式野球部は、国体二連覇をかけて、今年度の選手権大会優勝校である栃木県の作新学院高校と一回戦対戦しました。

序盤は息詰まる投手戦でしたが、中盤5回に1点、終盤7回に2点を追加され、追う展開になりました。南部高校は最終回まで、何度もチャンスを作りながらも、得点につなぐことができませんでした。ついに9回表に大前くと田中くんの2人連続のツーベースヒットで1点を返し、南高魂を見せつけてくれましたが、残念ながら3対1で惜敗しました。



硬式野球部をはじめ総勢54名の応援団も、強い日ざしの秋空のもと、大きな声援を送ってくれていました。

美術部員の作品を展示

～見事 入賞を果たしました～

今年の7月に開かれた和歌山市美術展覧会で入賞した本校美術部員の作品が、玄関ホールに展示されています。

入賞したのは、以下の生徒の皆さんです。

【左の作品】

「Stairway to Heaven」 田中随典(2A) 読売賞

【右の作品】

「鋼鉄魚」 真砂拓馬(2A) 奨励賞

今後も、いくつかの展覧会に出展するため、美術部員のみなさんは創作活動に取り組んでいます。芸術の秋は、これから益々深まりそうです。



JC teacher & 租税教室

全校生徒を対象として、9月29日(火)に田辺白浜青年会議所(JC)の方々による「JCティーチャー」、その翌日30日(水)には和歌山税務署職員の方々による「租税教室」が開かれました。

JCの方々からは、「働くことの意義」や「社会人と高校生の違い」等をテーマに5人の方々のお話をいただきました。

税務署の方からは、「私たちの生活と税金」をテーマに講演をいただき、納税業務を紹介したDVDを鑑賞しました。

社会人の前段階にある高校生にとって貴重な講演となりました。



「マンスリータイムズ」は南部高校のホームページでご覧になれます。(アドレス)http://www.minabe-h.wakayama-c.ed.jp/ 〒645-0002 日高郡みなべ町芝407 (TEL)0739-72-2056 (FAX)0739-72-2394 南部高校は、保護者や地域の方々に情報を発信することにより、より地域と密着した地元高校を目指しています!!